

2017年3月17日

第20号

全労連

全労連
憲法・平和グループ

憲法 平和闘争ニュース

「日本政府は、核兵器禁止条約交渉会議に出席し、被爆国としての役割を果たせ！」と要請

3月8日、原水協が要請行動

日本原水協は、3月27日から始まる核兵器禁止条約交渉会議・第1会期を前に、3月8日（水）、日本政府に対して会議に参加して条約実現に真剣に努力するよう申し入れをおこないました。外務省軍縮不拡散・科学部審議官の川崎方啓（まさひろ）氏が対応しました。日本原水協、東京原水協、埼玉県原水協、神奈川県原水協、全労連、全日本民医連、新婦人中央本部、日本平和委員会、婦人民主クラブから11人が参加し、全労連からは、五十嵐健一常任幹事が出席しました。日本原水協担当常任理事で衆議院議員の大平善信氏が同席しました。中国新聞としんぶん赤旗から取材されました。

要請では、原水協の要請書とともに全労連独自の要請書も出し、核兵器禁止条約交渉会議に参加して条約実現に真剣努力すること、米国の「核の傘」への依存を改め、紛争の平和的解決と核兵器への依存から禁止・廃絶へ、外交・安全保障政策を抜本的に切り替えることを求めました。

参加者からの度重なる「被爆国にふさわしく条約交渉会議に参加して役割を果たすべき」との追及にもかかわらず、川崎審議官は「交渉会議の参加は政府として総合的に検討している」と述べるに留まりました。「ヒバクシャ国際署名」の推進や3.27大集会の成功など、運動が重要です。

3月14日、非核の政府を求める会が要請行動

3月14日（火）、非核の政府を求める会は、国連本部で始まる核兵器禁止条約交渉会議への出席するよう、外務省に要請しました。同会の常任世話人5名が参加し、全労連からは長尾副議長が参加し、焼津でのビキニデー集会の様子などを伝えながら、「『原水爆の被害者は私を最後にしてほしい』という久保山愛吉さんの願いはすべての被爆者の痛切な願い。日本政府は、その実現の先頭に立ってほしい。」と要請しました。対応した武井俊輔政務官は、「今年は『核兵器なき世界』にとって大事な1年だ」としながら、「(核兵器禁止条約交渉会議招請決議によって)核保有国と非保有国の亀裂が深まった」などとして、会議への参加についても、「まだ決めていない」などと答えました。署名の力で政府を動かすことが求められています。

3月22日～27日ヒバクシャ国際署名第一次集中行動期間の成功を！

3月27日から始まる交渉会議に目録を提出しますのでヒバクシャ国際署名の到達数の報告を至急お願いします。

内閣総理大臣 安倍晋三 様
外務大臣 岸田文雄 様

2017年3月8日
全国労働組合総連合
議長 小田川 義和

日本政府に対して、核兵器禁止条約の交渉会議に参加し、 条約実現に積極的役割を果たすよう求めます

2016年12月23日、国連総会で、核兵器禁止条約交渉の会議開催を決める歴史的な決議（「多国間核軍備撤廃交渉の前進」決議）が採択されました。賛成113、反対35、棄権13でした。この決議にもとづいて、2017年3月と6月には、ニューヨークの国連で条約交渉会議が開催されます。

全労連は、核兵器禁止に向けた最初のステップが踏み出される動きを歓迎し、被爆者が願っていた「核兵器のない世界」への扉が開かれることをねがってやみません。

ところが、アメリカは、NATO諸国や同盟国に宛てて書簡を送り、「核兵器即時禁止の交渉の努力は、抑止力に関するNATOの基本政策と安全保障上の共通利益とは相いれない」として、この決議に反対するよう呼びかけたと言われています。そして、NATO諸国の多くが、この圧力に屈し、決議に「反対」しました。日本政府も被爆国でありながら、この決議の採択において「棄権」ではなく、「反対」しました。非常に残念です。一方、NATO加盟国でも、オランダは棄権、イタリアとエストニアは、第一委員会での「反対」から総会では「賛成」へと態度を変えました。このような動きを見るにつけ、本当に日本政府の態度は、被爆国としてあるまじき態度と言わざるをえません。

これまで、多くの被爆者は、自らの体験を通じて核被害の実相を語り、核兵器の禁止・廃絶を、原水爆禁止運動を通じて世界によびかけ、その声の世界を動かしてきました。日本政府としても、核兵器の禁止・廃絶を世界によびかけるべき責任を負っています。

日本政府はこれまでも、国連や軍縮協議の場で、くり返し、「唯一の戦争被爆国」として「核兵器廃絶の先頭に立つ」と誓ってきました。その誓いが言葉通りのものであることを示すためにも、3月から始まる核兵器禁止条約交渉会議に出席し、積極的役割を果たすよう、求めます。

以下、要請します。

記

- 一. 日本政府は、3月に国連で開かれる核兵器禁止条約の交渉会議に出席すること。
- 一. 日本政府は、被爆国として、核兵器禁止条約交渉会議において、積極的役割を果たすこと。
すべての国に会議への出席を促し、核兵器廃絶の唯一の現実的道筋である核兵器禁止条約を実現するために圧倒的多数の諸国政府と協力し、努力すること。
- 一. 日本国憲法が示すように、紛争は平和的手段で解決し、核兵器への依存ではなく、核兵器の禁止・廃絶へと、日本の外交・安全保障政策を抜本的に切り替えること。

以上

3月～4月 憲法・平和闘争スケジュール

憲法☆ 共謀罪★ 森友◆ 核兵器廃絶◇ 安保破棄● 福島○

| 日 | と り く み | 時 間 | 場 所 |
|---------------------|--|---|----------------|
| 3月17日(金) ～19日(日) | ●沖縄連帯・辺野古支援行動 主催:安保破棄中央実行委員会 | | |
| 3月19日(日) | ☆19日行動 主催:総がかり行動実行委員会 | 13:30～14:30 | 国会議員会館前 |
| 3月22日(水) | ○フクシマ大運動・院内集会 主催:原発なくす全国連絡会 ふくしま復興共同センター | 13:00～15:00(予定) | 参議院会館101 |
| 3月22日(水) | ◇ヒバクシャ国際署名行動 主催:署名推進連絡会 | 15:00～ | 渋谷駅ハチ公口 |
| 3月22日～ 3月27日 | ◇ヒバクシャ国際署名推進週間 | | |
| 3月23日(木) | ◆森友学園真相糾明求める緊急行動 主催:総がかり行動実行委員会 | 18:30～ | 衆議院第二議員 会館前 |
| 3月27日(月) | ◇核兵器なくそう3・27大集会 主催:「3・27大集会」実行委員会 | 12:00～13:00 | 衆議院第二議員 会館前 |
| 3月27日(月) | ◇ヒバクシャ国際署名宣伝行動 | 17:00～18:00 | 新宿駅西口 |
| 3月30日(木) | ◆森友学園真相糾明求める緊急行動 主催:総がかり行動実行委員会 | 18:30～ | 衆議院第二議員 会館前 |
| 4月6日(木) | ★共謀罪NO! 日比谷野音集会+デモ 共催:共謀罪NO!実行委員会 総がかり行動実行委員会 | 18:30～集会 19:30～パレード | 日比谷野外音楽 堂 |
| 4月10日(月) | ☆9の日行動 | 12:00～13:00 | 新宿駅西口 |
| 4月13日(木) | ◆森友学園真相糾明求める緊急行動 主催:総がかり行動実行委員会 | 18:30～ | 衆議院第二議員 会館前 |
| 4月14日(金) | ☆「憲法70年 守りいかそうキャンペーン」 5・3集会プレ企画 学習交流集会 主催:憲法共同センター 講師:伊藤真さん | 18:30～20:30 | 全労連会館 2階ホール |
| 4月14日(金) | ☆安保法制違憲訴訟・差し止め訴訟 行動 主催:違憲訴訟の会・支える会 | 10:30～地裁103 13:30～報告集会 | |
| 4月14日(金) ～16日(日) | ●沖縄連帯・辺野古支援行動 主催:安保破棄中央実行委員会 | | |
| 4月19日(水) | ☆19日行動 「沖縄県民の民意尊重・基地押しつけ撤回を求める4・19大集会」 主催:総がかり行動実行委員会 国会包囲実行委員会 など | 18:30～集会 19:30～パレード | 日比谷野音 |
| 4月20日(木) | ◆森友学園真相糾明求める緊急行動 主催:総がかり行動実行委員会 | 18:30～ | 衆議院第二議員 会館前 |
| 4月27日(木) | ◆森友学園真相糾明求める緊急行動 主催:総がかり行動実行委員会 | 18:30～ | 衆議院第二議員 会館前 |
| 4月29日(土) | ●沖縄連帯のつどい 主催:全国革新懇・東京革新懇・沖縄革新懇 共催:安保破棄中央実行委員会 | 14:00～17:00 | 日本教育会館 |
| 5月3日(水・祝) | ☆「施行70年 いいね!日本国憲法 平和といのちと人権を! 5・3集会」 主催:5・3集会実行委員会 | 11:00～イベント 12:00～ライブ 13:00～集会 パレード | 有明防災公園 |